

総務教育委員会

管内視察
1月14日

須美前山工業団地造成工事状況 と防災対策の確認

須美前山工業団地

企業庁開発による、工業団地造成工事が完成に近づいている。誘致企業も近々公表予定で、当地域の活性化が期待される。



防災対策の確認

①安全テラスセンター24 各地区の防災力向上を図るため、テラスセンター職員が、相談や講話などの活動をしている。



防災相談は安全テラスセンターへ

②豊坂小に設置されたマンホールトイレ

町内の小学校は基幹避難所である。子どもも安心して使えるように、補助便座も完備している。



補助便座もあるマンホールトイレ



③JR避難者用防災倉庫

幸田駅西駐輪場2階に、帰宅困難者用防災倉庫が完成し、幸田町3駅全てに設置された。



幸田駅西の防災倉庫内

深溝小学校増築校舎

生徒数増加と35人学級導入により、3階建ての校舎が増築された。無垢の木を使用した図書室は、自然の温かみを感じさせられる。



無垢の木で造られた図書館

他、ものづくり支援センターを視察。

協議会 2月12日

みんなが喜ぶ 緑地運動公園構想を協議

令和8年度完成予定の菱池遊水地内、緑地運動公園の具体的整備構想を協議した。

問 堤防が出来ることで例年と風の流れが変わるが風揚げ会場はどうするのか。

答 多目的グラウンドでの実施を検討したい。風保存会などと協議していく。

問 整備予定のテニスコートは要望が強くある。しっかりと利用者への声を反映を。

答 各種団体などの話を聞きながら考えていく。

(その他11項目を協議)



コウノトリが飛ぶ菱池遊水地と緑地運動公園 (イメージ図)

福祉産業建設委員会

協議会
2月10日

保育所等および放課後児童クラブ は全員受け入れ可能



楽しく交流する園児

●令和7年度の受け入れ状況

・保育所

入所児童数884人、入所率67・2%だが、53・0〜84・2%と園で差がある。昨年から30人減。

・認定こども園・地域型保育園事業所

入所児童数343人、入所率69・4%、昨年より59人減。

問 希望しても兄弟入所できない状況は、

答 8世帯16人。町立池、鷺田、幸田など人気の園では、下の子が違う園になってしまう。

・放課後児童クラブ

申込児童数1043人、全員受け入れ可能。通年は790人、昨年より46人減。長期のみは253人、昨年より7人減。中央小と幸田小の残る4つを民間委託する。土曜日と祝日の運営は昨年度同様を実施する。

問 民間委託で利用者は預けやすくなるか。

答 受け入れ人数などの変化はないが、預けやすくなる。

問 利用日数が少ない場合の料金改定の考えは。

答 改定は考えていない。他市町を研究したい。児童クラブを子どもの居場所としても考えなければならぬ。
(その他7項目を協議)

第7次総合計画特別委員会

協議会
2月14日

第7次幸田町総合計画 住民意見を取り入れ策定へ



地域住民によるワークショップで活発に議論される

基本構想(案)

・まちづくりの理念
人と自然と産業の調和

・まちづくりの将来像
もっと輝く幸田を、みんなで♪

「未来につながる緑住文化都市」

令和17年目標人口を、43000人とする方針が示される。

問 様々な年代でワークショップを行うとしているが10年後をしっかりと明記すべき。

答 地区別計画に土地利用構想を盛り込む。

問 重点分野の分けは良いが、具体的にどう進めるか。人口の維持には、子育て環境の良い町であることをしっかりと明記する必要があると思うが。

答 今後の人口維持のため、子育て施策、企業誘致など、人口の維持に向けた考えを計画に入れていく。